

令和4年度事業報告書

(令和4年4月1日より令和5年3月31日まで)

■現況

令和4年度に於ける連盟は、公益社団法人としての活動12年目となった。2020年より続くCovid-19蔓延の影響により、いくつかの事業については実施不可能であったが、感染症流行初期の頃と比べると格段に順調に事業を遂行できたと言える。また、令和4年度より役員の大幅変更があったため、前任者からの引き継ぎ作業が中心となった年でもあったが、こちらも順調に行われた。

弊連盟の令和4年度会計結果は、前期繰越金10,956,542円、当期残高11,550,912円となった。詳細は同封の貸借対照表並びに損益計算書を参照されたい。

1. 事業の概況

1. 「ギター音楽の可能性を求めた研究と演奏会を展開し、ギター音楽の普及を図る」事業

(1) ギターコンサート

コロナが以前には例年行われていた「ギター名曲コンサート」については、令和4年度は感染症の影響で執り行うことが出来なかったが、以下に報告するコンサートについては無事終了することが出来た。

【公演名】

日本ギター連盟イベントスが贈るギターコンサート「カルテットで弾くブエノスアイレスの四季」

この会は、連盟における次代を担う若いギタリストの活躍できる場を設け、我が国のギター音楽界の活性化になると同時に、将来ギタリストとして活躍を希望している次世代の若者にとって一つの目標となるコンサートとして今年も実施された。また、連盟の会員募集にあたり、活動の内容を知らしめることにもなっている。

【日 時】2022年4月16日(土) 17:00 開演(16:30 開場)

【会 場】銀座王子ホール

【入場料】一般前売 ¥3500 (学生前売 ¥2000)、一般当日 ¥4000 (学生当日 ¥2500) 全席指定 未就学児入場不可

プログラム

出演者

池田慎司、一星有希、大島直、北田奈津子、齊藤泰士、酒井良祥、坂場圭介、高須大地、多治川純一、萩野谷英成、橋爪晋平、林祥太郎、前田司、松澤結子、松本努、吉住和倫、

プログラム

●松澤・一星 二重奏

セレナード Op.96-1 (F. カルツリ)

●大島・橋爪・坂場 三重奏

調和の靈感より第6番 RV356 (A. ヴィヴァルディ)

●萩野谷・高須・松本・北田 四重奏

《セビリアの理髪師》より序曲 (G. ロッシニ)

●前田・吉住 二重奏

スペイン (C. コリア)

●齊藤・多治川・酒井 三重奏

アルマンドのルンバ (C. コリア)

●林・池田 二重奏

《タンゴ組曲》より第2、3楽章 (A. ピアソラ)

●北田・松本・萩野谷・高須 四重奏

ブエノスアイレスの四季より<春> (A. ピアソラ)

●前田・橋爪・大島・坂場 四重奏

ブエノスアイレスの四季より<夏> (A. ピアソラ)

●酒井・多治川・吉住・齊藤 四重奏

ブエノスアイレスの四季より<秋> (A. ピアソラ)

●林・一星・松澤・池田 四重奏

ブエノスアイレスの四季より<冬> (A. ピアソラ)

2. 「ギタリスト育成において行うコンクール及び講習会の推進」事業

【1】新進芸術家ギタリストの響演

新進芸術家ギタリストの響演は、3つのコンサートが組まれた。／1) 若きギタリストたちによるコンサート、／2) 第65回東京国際ギターコンクール、／3) 前回東京国際ギターコンクール優勝者バク・チ・ヒョンによるコンサート。新進芸術家ギタリストの響演は、若い世代に音楽を表現して貰い、将来、良い演奏家となるきっかけを与える演奏の場を設け、才能ある音楽家の育成を目的としている事業。我が国の音楽界に独奏楽器ギターの位置づけをしっかりと持って、参加者の研鑽の場とし、連盟が支援して実施する事業。この3公演をまとめて「新進芸術家ギタリストの響演2022」と銘打って実施した。

(1) 若きギタリストたちによるコンサート

この会は、参加申込者各々の教授者に推薦された者より提出された参加申込書と同時に提出の演奏録音を理事会で聴き、演奏が相当であることで選出。

12月2日(金) 6:00pm 開演 東京/Hakuju Hall

入場券無料 (全自由席)

●小橋田 ひろみ/神奈川県

マジョルカ / I. アルベニス

スペインのフォリアの主題による変奏曲 /

M. ジュリアーニ

プロフィール：湘南茅ヶ崎育ち、茅ヶ崎在住の15歳。2歳10ヶ月からギターをはじめ、今までに村治昇、坂場圭介、大萩康司に師事。第47回GLC学生ギターコンクール高校生の部3位。現在は上野学園高等学校演奏家コースにギター専攻で在学中。

●森田 晴/神奈川県

二人の姉妹 / F. タレガ

アンダンテとポロネーズ Op.44 (ジュラの想い出) / N. コスト

プロフィール：7歳よりギターを始める。

これまでに熊谷俊之、宮下祥子、大萩康司、北田奈津子各氏に師事。福田進一、エドゥアルド・フェルナンデス、鈴木大介、松尾俊介、朴葵姫各氏のマスタークラスを受講。第46回GLC学生ギターコンクール大学生の部第2位。

●二上 育矢/東京都

BWV1001 無伴奏ヴァイオリンソナタ第1番

ト短調よりフーガ、プレスト / J.S. バッハ

ブエノスアイレスの冬 / A. ピアソラ (S. アサド編)

プロフィール：7歳よりクラシックギター

を西本悦子に師事。東京外国語大学英語専攻卒業。第12回GFPクラシックギターオーディション首席合格。第46回神奈川新人ギタリストオーディション合格。2021年、日本ギター連盟主催「若きギタリストたちによるギターコンサート」に出演。横浜イギリス館でピアノとのコンサートを定期的に開催している。

●渡邊 華/東京都

ワルツ3番 / A. バリオス

ファンタジー / S.L. ヴァイス

オーバー・ザ・レインボー / H. アーレン (武満徹編)

プロフィール：9歳よりギターを始める。これまでに渡辺隆、佐藤紀雄、高田元太郎各氏に師事。日本大学芸術学部音楽学科ギター専攻卒業。2014年および2015年にGLC学生ギターコンクール高校生の部第1位。2016年クラシカルギターコンクール第3位入賞。2017年GLC学生ギターコンクール大学生の部第1位。2018年スペインギター音楽コンクール第4位。2019年コマルカ・エル・コンダード国際ギターコンクール(スペイン)ファイナリスト。2020年スペインギター音楽コンクール第3位。

【2】第65回東京国際ギターコンクール

・第1次予選 2022年9月19日/(月) 1:30am 開始テープ審査

・第2次予選 2nd Preliminary Performance Program 2022年12月3日 : Hakuju Hall

・本選 Final Program

2022年12月4日 : Hakuju Hall

・募集参加者13名 申込は、8月31日で締め切られた。

3段階を経て入賞者を決める従来通りにて実施されたコンクール。第1次予選は、F. ソル / メヌエット Op.11-1、F. タレガ / グランワルツを各参加者が演奏録音し、それを申し込みと同時に提出。非公開(審査員5名、連盟正会員ギタリスト)にて実施、参加者13名(内、昨年入賞者で第1次予選免除1名)でその演奏内容により優劣を諮り第2次予選参加者(13名)を選択した。第2次予選は課題曲M.M. ポンセ / ソナタクラシカより第1楽章、及び自由曲8分以内のプログラム。ただし、第1次予選、本選と重複しない曲。各国より参加者が日本へ参集し、演奏会形式によって行った。第2次予選の審査員は7名、本連盟正会員ギタリストが行った。最終審査会は、参加者を6名選択し、課題曲は武満徹 / フオリオス、自由曲はそれぞれ三つの時代を満たしたプログラムで競った。自由曲の正味演奏時間は20分以上30分以内。ただし、第1次予選、第2次予選と重複しない曲とし、／1) ルネッサンス、バロック期の作品、／2) 1750年頃より1920年頃の作品、／3) 1920年頃以降の作品演奏により行った。結果は、第1位から第6位までを決めた。最終本選審査員は、梅津時比古(評論)、三船優子(ピアノ)、猿谷紀郎(作曲家)堀了介(チェロ)諸氏と、小原聖子、荘村清志、柴田健、富川勝智、福田進一(以上5名・連盟正会員のギタリスト)を加えて行った。

第2次予選参加者■(13名:日本3名/海外10名)
★第2次予選参加者(13名:日本3名/海外10名)

Filippos Manoloudis(ギリシャ Greece)、Ilie Dragos(ルーマニア Romania)、Flavio Nati(イタリア Italy)、小林 透(東京都)、Su-yeong Lee(韓国 Republic of Korea)、伊藤亘希(東京都)、Emmanuel Sowicz(イギリス&チリ UK& Chile)、大塚勇馬(福岡)、LuChih-Chien(台湾 Taiwan)、Domenico Savio、Mottola(イタリア Italy)、Andrés Madariaga(チリ Chile)、Eric Meier(カナダ Canada)、Carlo Curatolo(イタリア Italy)

【結果】本選プログラム/プロフィール

1. Filippos Manoloudis(ギリシャ Greece)
ファンシー(P5)、ファンシー“はかなき望み”(P2)/J. ダウランド、課題曲、「神の前にて」より瞑想/R.S. デ・ラ・マーサ、主題と変奏、終曲(原典版)/M.M. ポンセ、第七幻想曲 Op.30/F. ソル
001年に生まれる。F. コウツォトドロスのクラスにてギターディプロマを取得。2019年よりダムシュタットにてT. ホップシュトゥックに師事。現在まで30の国内外コンクールで受賞しており、そのうち22で優勝。2018年以降、国内外で演奏ツアーを行っている。現在までL. ブローウェル、D. ラッセル、O. ギリアなどのマスタークラスを受講。

2. Ilie Dragos(ルーマニア Romania)
組曲口短調よりプレリユード/R. ド・ヴィゼー、ソナタ/M.C.=テデスコ、課題曲、2つのリディア調の歌/N. ダンジェロ

1996年生まれ。ルーマニア国立芸術大学でM.Timpauに、ヤシ国立音楽院でD. Dragomirescuに師事。コブレンツ、インディアナ、コロンプス、テキサス、フロリダなど20以上のコンクールで入賞。現在、テキサス大学オースティン校博士課程にてアダム・ホルツマンに師事。ボディーマッピングの研究もしている。

3. Eric Meier(カナダ Canada)
無伴奏チェロ組曲第4番 BWV1010よりプレリユード、サラバンド、ジーク/J.S. バッハ、エチュード6番/J. レゴンディ、課題曲、ソナタ第2番/E.L. チャバリ
1994年生まれ。サンフランシスコ音楽院でJ. ペロワ、マーストリヒト音楽院にてC. マルキオーネ、ピーボディ音楽院にてR. チェスターに師事。これまでM. パルエコ、S. アサド、M. デイラ、N. ノース、R. ガジェン、L. ミケーリなど多数のマスタークラスを受講。

4. Emmanuel Sowicz(イギリス&チリ UK & Chile)
5つのバガテル/W. ウォルトン、アダージョ、フーガ BWV1001/J.S. バッハ、課題曲、ハンガリー幻想曲/J.K. メルツ
1992年生まれ。E. ケサーダの指導の下2014年チリ大学卒業。ロンドン王立音楽アカデミーでM. レヴィン、S. ゴス、F. ザノン、D. ラッセルに師事し卒業。ザルツブルグ・モーツアルテウム音楽大学(オーストリア)にてM. タマヨに師事。プエノスアイレス・聖マリア国際ギターコンクール(アルゼンチン)、ルイス・シガール国際音楽コンクール(チリ)、ロンドン国際ギ

ターコンクール優勝。ロンドン、エストニアなどで演奏。

5. Andrés Madariaga(チリ Chile)
プレリユード BWV998/J.S. バッハ、課題曲、ソルの主題による変奏曲/M. リョベート、ソナタ第1番/L. ブローウェル
1987年生まれ。2011年チリのオーストラル大学にて演奏家学士号を、ザルツブルクのモーツアルテウム大学にてM. タマヨに師事し、2016年芸術修士号を授与される。Vital-Medeiros コンクール(ブラジル)、A. モントパーニコンクール(イタリア)、アジアギターコンクール(タイ)、アマランテ国際ギターコンクール(ポルトガル)で優勝他30以上入賞。

6. 伊藤亘希/Koki Ito(東京都)
12の無伴奏ヴァイオリンファンタジアより第1番/G.P. テレマン〜マルキオーネ編、課題曲、エレジー/J.K. メルツ、プエノスアイレスのソナタより第2楽章、第3楽章/J.E. プラーボ
埼玉県出身。フランクフルト・ワイマール音楽大学(ドイツ)ギター科学士課程を最優秀の成績で帰国後、東京を拠点に活動中。神奈川ギター協会会員。坪川真理子、谷辺昌央、塩谷牧子、リカルド・ガジェンの各氏に師事。第46回ギター音楽大賞・大賞部門第1位。第16回コマルカ・エル・コンダード国際ギターコンクール第3位。神奈川新人ギタリストオーディション主席入賞等、入賞多数。

【3】第65回東京国際ギターコンクール開催記念コンサート

前回実施の第62回東京国際ギターコンクール優勝者小暮浩史ギターリサイタル/12月3日(土)18:30から、白寿ホールにて、第65回東京国際ギターコンクール第2次予選と本選の間の夜間に開催した。さらに、このコンサートは、ギター演奏の技術、音楽性およびコンサートギタリストにふさわしい若者として派遣し、正会員はもとより広く我が国のギタリストに指導指針の確立と、また、これから巣立とうとしている若いギタリストたちに刺激となり、手本となった。内容は、ソロコンサート。感染症流行の影響により例年より数は少なかったものの、連盟正会員及びヤマハ株式会社の協力を得て全3カ所で実施。評判もよく盛会に終わった。

神奈川県■11月30日(水)
14:30 開演 於:鎌倉芸術館 3F 集会室
入場券 2,000円(前売・当日、先着 50名)
主催/宇賀神ギター教室 問/TEL.0467-45-7703

東京都■12月1日(木)
19:00 開演 於:銀座ヤマハコンサートサロン【(株)ヤマハミュージッククリティヴィング銀座店6F】
入場ヤマハ銀座店のお客様40名様(限定入場)
主催/(株)ヤマハミュージックジャパン 問/ヤマハ銀座店 B1F ギター売場(TEL.03-3572-3422)

東京都■12月3日(土)
18:30 開演 於:Hakuju Hall 入場券 3,000

円(前売・当日)
プロフィール:1933年生まれ、9歳よりD. ヒヨン・キムにギターを指事。`09-`13韓国国際芸術大学修学、`14年よりパリ国立高等音楽・舞踊学校でR. ディアンス、また、その後J. ペロワに師事。第62回東京国際ギターコンクール第1位入賞の他多数の国際ギターコンクールに入賞した。`19年1stアルバム「Laureate Series」をナクソスから発売。`22年「homege to Schubert」をリリース。

◆プログラム

ソナタ K.208、ソナタ K.380 / D. スカルラッティ
Sonata K. 208, Sonata K. 380/D. Scarlatti

4つの歌曲 / F. シューベルト (J.K. メルツ編)

4 Lieder/F. Schubert(arr. J. K. Mertz)

- I. 愛の便り Liebesbotschaft
- II. セレナーデ Ständchen
- III. 漁師の娘 Das Fischerermädchen
- IV. 涙の賛美 Lob der Tränen

エレジー / J. K. Mertz

Elegie/J. K. Mert

ヒア・ゼア・アンド・エヴリウェア、ヘイ・ジュード / レノン、マッカートニー/武満徹編
Here, There and Everywhere, Hey Jude/Lennon, McCartney(arr.T. Takemitsu)

エキノクス/武満 徹 Equinox/T.Takemitsu

シューベルト讃歌「ソナタ・ロマンティカ」/M.M. ポンセ
Sonata Romantique, Hommage à Schubert/M. M. Ponce

- I. アレグロ・ノン・トロツポ, Allegro non troppo, semplice
- II. アンダンテ, Andante
- III. 音楽の瞬間: ヴィヴァ、Moment Musical: Vivo
- IV. アレグロ・ノン・トロツポ 深刻な, Allegro non troppo e serio

【2】第16回ギター大好きみんな集まれギターコンペティション

- ・地方大会 23年1月中に実施
- ・全国大会 23年3月26日 東京・銀座ヤマハホールにて実施
- ・参加募集 199名(全国大会65名)

これは、ギター愛好家に参加できる催し物として、我が国内ギターファンの活性化に必要と見て開催。主旨として、国内のギター音楽ファンの増加、全国のギターファンの底辺層の育成と、的確な指導体系を目標としている。さらにそれに付随してギター界の興隆をも促す事業。これらの主旨を満足させられる事業となった。

地方大会を設け、全国の支部もしくは各担当役員、正会員によって全国12カ所(下記)にて開催し、各地方単位の部門にて金賞受賞者を一同に会し、全国大会を行った。

■地区大会(1月の期間中)

- ・全国を北から北海道、東北、北関東、千葉、東京甲州、神奈川県、新潟、北陸信州、中部、関西、中国四国、九州地区に分け、それぞれの地にて地区大会を開催。賞として、金、銀、銅各賞及び特別賞を置いた。
- ・各地の金賞受賞者が全国大会へと進むことができる。

■全国大会

・時／会場 2023年3月26日、於：東京・銀座ヤマハホール

■参加対象者（下記8部門）

- ・A-1 9才以下の部、・A-2 10才～12才の部、
- ・B-13 才～16 才迄の部、・C-17 才～22 才迄の部、
- ・D-23 才～35 才迄の部、・E-35 才～50 才迄の部、
- ・F-51 才～60 才迄の部 ・G-61 才～70 才の部、
- ・PG-71 才以上の部

■参加内容

- ・クラシックギターによるギターソロ演奏者を対象。

■参加課題曲

- ・地区大会 6分以内の曲、選曲は自由。
- ・全国大会 8分以内の自由曲プログラム。地区大会と同じ曲でも構わない。

■参加料／10,000円

■申込受付開始日／2022年8月1日より

以上実施要項より

山崎 繁
柴田 健
石原 圭一郎
益田 洋一

以上17名。監事は、

坂野 直人
尾野 桂子

以上2名となっている。

なお、理事の任期は、2年（2024年まで）。監事は4年（2026年まで）となっています。

【3】ギター演奏技術向上のための事業

（1）ギター講習会

イ、正会員による講習会

現在、コロナ禍の影響により中止中である。

ロ、年3回の一般公募を行う。

随時募集し、録音での応募とした。その寄せられた録音を基に、グレード認定委員が聴き、可否を決めた。また、将来の指針となるコメントを添えて応募者のレッスンを行った。これは、ギター音楽教育が正しく行われるよう通教室生ではない一般のギターファンに向けて発信。よりよい教育を受けて貰うことが目的とし、好評である。

（2）ユベントスによる講習会

現在、コロナ禍の影響により中止中である。

4. その他事業

（1）各地区演奏会の後援

（2）各地方支部主催事業

現在、九州及び北海道にて実施中。

■北海道地方本部の事業

- ・ギターの祭典2022の開催
- ・ギターフェスティバル2022の開催
- ・「第16回ギター大好きみんな集まれギターコンペティション」北海道大会

■九州地方本部の事業

- ・「第16回ギター大好きみんな集まれギターコンペティション」九州大会

（3）事業の資料作成

東京国際ギターコンクールイベントの録音。

【役員移動なし】

現在の理事： 富川 勝智
坂場 圭介
吉住 和倫
若生 智彦
大島 直
佐藤 孝広
坪川 真理子
前田 司
宮下 祥子
橋爪 晋平
酒井 良祥
加藤 和英
根本 隆司

II 処務の概要

1. 役員等に関する事項

令和4年度末現在役員等

役名	氏 名	就任／辞任 年月日	担任職務	手当	略 歴	備 考
	神戸 誠 小原 聖子 宇田川 禎一 小胎 剛 中川 信隆	H 29 年 9 月 1 日 H 22 年 12 月 1 日 同 同 同	会 長 副会長 名誉理事 名誉理事 名誉理事	無 同 同 同 同	会社経営 ギタリスト 同 同 同	H29/9/1 H22/12/1 同 同 同
理 事 同	富川 勝智 坂場 圭介 吉住 和倫 若生 智彦 大島 直 佐藤 孝広 坪川 真理子 前田 司 宮下 祥子 根本 隆司 橋爪 晋平 山崎 繁 柴田 健 石原圭一郎 益田 洋一 加藤 和英 酒井 良祥	R4 年 5 月 29 日 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同	代表理事／非常勤 業務執行理事／常勤 理 事／非常勤 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同	同 有 無 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同	同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同	H26/5/25 H28/5/27 H30/5/27 H28/5/27 R4/5/29 同 同 同 同 同 H22/12/1 R4/5/29 H22/12/1 同 H30/5/27 H22/12/1 R4/5/29 同
監事 同	尾野 桂子 坂野 直人	R4 年 5 月 29 日 同	同 同	同 同	同 同	H26/5/25 H30/5/27

(注) 荘村清志、宇賀神昭、山内淳、伊東福雄、堀井義則、松本平行、柴崎建司は任期満了につき退任した。

(注) 坂場圭介は、事務局長を兼務。

(注) 備考欄の R は令和の略、その後の数字は最初の理事就任年月。

2. 職員に関 と

職 務	氏 名	就任年月日	担当事務	手 当	備考
事務局員	坂場 圭介	令和4年5月29日	事務一般	時給 1100 円	理事兼務
事務局員	尾野 桂子	平成27年4月11日	同	時給 1100 円	非常勤

するこ

3. 許認可に 事項

第65回
際ギターコン
事業における

申請年月日	申請事項	許諾月日	備考
令和4年2月10日	文化庁 文部科学大臣賞下付願い	4月5日	大臣賞御下付
2月10日	東京都庁 後援願い	2月25日	知事賞御下付
5月28日	スペイン大使館 同上	7月6日	大使杯御下付

関する
東京国
クール
後援

4. 会議に関する事項

(1) 理事会

開催月日	議事事項	会議の結果
令和4年 4月25日	議題1. 第12回定例総会に付議する案件について 第1号議案令和3年度事業報告及び連結収支計算報告の件（損益計算書） 第2号議案貸借対照表及び財産目録報告承認の件（貸借対照表） 第3号議案理事・監事選任の件 ※同日、信任された理事により臨時理事会を開催 議題1. 理事役職の選任（代表理事、業務執行理事） 議題2. ギター大好きみんな集まれギターコンペティション1） 第15回全国大会終了報告 2021/3/282） 第16回大会の開催全国大会 2023年3月26日東京・銀座ヤマハホール 議題3. コンサート終了報告の件1） 名曲ギターコンサート共催：広島ギター協会 2022年2月27日2） ユベントスギターコンサート 4/16 王子ホール 議題4. 新進芸術家ギタリストの響演の件 1）若きギタリストによるコンサート 12/2 白寿ホール 2）第65回東京国際ギターコンクール 12/3-4 白寿ホール 今年度開催の有無・次年度第66回開催の有無 3）優勝者パク・チ・ヒョンコンサート	承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 可決 可決 可決
8月29日	第1号議案 「新進芸術家ギタリストの響演」進行状況報告 1）第65回東京国際ギターコンクール第1次予選締切日の延長 2）同コンクール審査員の選定 3）前回優勝者パク・チヒョンコンサートの件 4）第66回コンクール課題曲選定の件 第2号議案 第16回ギター大好きみんな集まれギターコンペティション募集開始の件	承認 可決 承認 可決 承認
令和5年 1月28日	第1号議案 臨時社員総会に附議する案件について 附議案件 第1号議案 令和5年度事業計画及び収支予算案承認の件 第2号議案 新進芸術家ギタリストの響演2022終了報告 第3号議案 第16回ギター大好きみんなあつまれギターコンペティション進行状況 第4号議案 令和4年度12月期迄の会計報告	承認 承認 承認 承認

(2) 総会

開催月日	議事事項	会議の結果
令和 4 年 5 月 29 日	第 1 号議案令和 3 年度事業報告及び連結収支計算報告の件（損益計算書） 第 2 号議案貸借対照表及び財産目録報告承認の件（貸借対照表） 第 3 号議案理事・監事選任の件	承認 承認 可決
令和 5 年 2 月 27 日	臨時社員総会 第 1 号議案 令和 5 度事業計画および収支予算案承認の件	承認

5. 契約に関する事項

契約年月日	相手方	契約概要
継続中	和田利仁（横浜市中区打越 12）	事務所賃貸契約更新（R4 年 5）

6. 寄付に関する事項 コンサート出演者及び役員、正会員

7. 主務官庁指示に関する事項 （該当なし）

8. その他重要事項 （該当無し）

会員異動状況

会員種別	会 員 数		増減数	摘 要
	令和 4 年 4 月 1 日	令和 5 年 3 月 31 日		
名誉会員	6	6	-0	
正 会 員	201	203	+2	
準 会 員	1	1	-0	
維持会員	14	14	-0	
普通会員	3	3	-0	
合 計	225	227	+2	

※準会員は、将来正会員となれるギリスト、年会費 10,000 円の負担金が発生。

※普通会員は、一般愛好家とし登録制であり、年会費 2000 円を徴収。

※維持会員は、個人会員 14 名。年会費 10,000 円を徴収。